

## 窓口支援事例 【東京都 知財総合支援窓口】 平成29年度版

### 企業情報

株式会社ノーム

所在地	東京都八王子市		
ホームページ URL	http://www.gnome.co.jp/		
設立年	1983年	業種	造園業・建設業・デザイン
従業員数	-	資本金	2000万円

### 企業概要

東京の郊外にある当社は、里山と自然が残る環境にガーデンデザイン&モバイルハウスのデザインオフィスとGMハウス（モバイルミニハウス）展示場と流木の展示販売ショップがあります。



### 自社の強み

当社は、「自然と人のつながりをデザイン、昔の人の生活の知恵を今に生かしたデザイン、必要な機能を美しいデザインや景観にデザイン、理にかなうあたりまえをデザインします。あたりまえが心地よいデザインになります。」をデザインコンセプトとしています。自社のデザインでものづくりをしています。

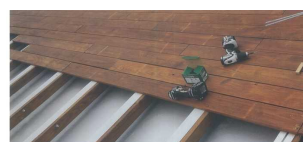


### 一押し商品

特許権を取得した技術を用い、新商品・新工法を提供します。

「屋上利用ルーフ施工システム」(特許第6233615号、特許第6268400号、右写真)は、ガレージの上や住宅などの屋根の上を利用できる新しい屋根材料と施工方法です。屋根にデッキや構造物を直接取り付け利用を可能にした、屋上利用ルーフ施工システムを提供します。

新商品「ガーデニングパレット」(特許第6251893号、右写真)は、植栽と水場(池)を一つのパレットで作ることができます。その庭園を壊さずに、他の場所に運んで楽しむことができる、新しいガーデニングです。



屋上利用ルーフ施工システム



動くガーデン・ガーデニングパレット

## 知財総合支援窓口活用のポイント

### 窓口活用のきっかけ

相談者は、自ら考案したガーデンデザインのアイデアを特許出願したいと考え、自作の特許出願書面を持参して、当窓口を訪問されました。

### 最初の相談概要

特許出願に当たっては、先行技術の検索が重要であり、最も近い従来技術との比較で、自己の発明の優れている点を記載すべきことを指導しました。併せて、作成書類の記載方法をアドバイスしました。十数回の支援後、最初の特許出願を行い、審査請求の減免措置手続などを支援しました。

### その後の相談概要

その後、改良発明の特許出願、権利となった特許権の権利範囲、外国出願の手続などを継続支援してきました。直近では、特許の中間処理に当たり、発明を明確にし、かつ、できるだけ広い権利を取得することについて支援した結果、改良発明について、自社事業に貢献できる特許権を取得できました。

### 窓口を活用して変わったところ

相談者は、ガーデンデザイナーとして、独創的な発明を考案することに長けていましたが、窓口支援により、出願書面の作成に当たって、論理的な思考力・表現力に磨きがかかりました。今後の事業において有効に機能するものと期待します。

### これから窓口を活用する企業へのメッセージ

親身になって相談に乗って頂いて、複数の特許権を取得することができました。知識と経験豊かな窓口担当者から頂いたアドバイスは、権利の取得だけでなく商品開発、事業展開への道標となり、大変感謝しています。知的財産権で相談があったときは、ぜひお気軽にご利用になられることをお勧めいたします。

### 窓口担当者から一言 (氏名：馬淵 昌樹)



同社は、ガーデンデザインにかかる経験と知識とを組み合わせることで新商品を構成され、権利取得されました。今後は知的財産権が事業に貢献できるように活用されることを期待します。

## 窓口支援事例 【東京都 知財総合支援窓口】 平成29年度版

### 企業情報

株式会社ノーム

所在地	東京都八王子市		
ホームページ URL	http://www.gnome.co.jp/		
設立年	1983年	業種	造園業・建設業・デザイン
従業員数	-	資本金	2000万円

### 企業概要

東京都八王子市の郊外にある当社は、里山と自然が残る環境にオフィスがあります。ガーデンデザインと「ウッドデッキ&コニファーガーデン&屋根の上を利用するサステナブルガーデン」のプロショップ。流木屋を併設し、手の平サイズから10メートルもある大型の流木まで、3000点を超える在庫を持って販売している「ノームの流木屋」、プロのガーデンデザイナーの出張ガーデンニング相談や1階から2、3階につながるアウトドアリビング&ハウス&ガーデンのセミナーなども開催しています。

また、代表者自ら（ガーデンデザイナー）出張セミナーなども行っています。



### 自社の強み

当社のオフィス周辺は東京でもまだ里山の自然が残る環境で、車で少し足を伸ばせば秋川渓谷などもあり、自然の環境からアイデア、デザインの発想が生まれます。身近の環境から体で感じたデザインをガーデンニングします。私たちの生活には「衣食住（車）」が何時も関係しています。日本の昔の人の生活の知恵を現代に生かして、「必要な機能を美しい形にデザインする」をコンセプトに、サステナブルなデザイン（環境を持続させるデザイン）を目指します。

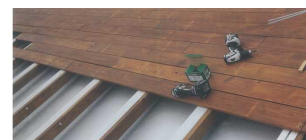


### 一押し商品

特許権を取得した技術を用い、新商品・新工法を提供します。

「屋上利用ルーフ施工システム」（特許第6233615号、特許第6268400号、右写真）は、ガレージの上や住宅などの屋根の上を利用できる新しい屋根材料と施工方法です。屋根にデッキや構造物を直接取り付け利用を可能にした、屋上利用ルーフ施工システムを提供します。

新商品「ガーデンニングパレット」（特許第6251893号、右写真）は、植栽と水場（池）を一つのパレットで作ることができます。その庭園を壊さずに、他の場所に運んで楽しむことができる、新しいガーデンニングです。



屋上利用ルーフ施工システム



動くガーデン・ガーデンニングパレット

## 知財総合支援窓口活用のポイント

### 窓口活用のきっかけ

相談者は、自ら考案したガーデンデザインのアイデアを特許出願したいと考え、自作の特許出願書面を持参して、当窓口を訪問されました。

### 最初の相談概要

特許出願に当たっては、先行技術の検索が重要であり、最も近い従来技術との比較で、自己の発明の優れている点を記載すべきことを指導しました。併せて、作成書類の記載方法をアドバイスしました。十数回の支援後、最初の特許出願を行い、審査請求の減免措置手続などを支援しました。

### その後の相談概要

その後、改良発明の特許出願、権利となった特許権の権利範囲、外国出願の手続などを継続支援してきました。直近では、特許の中間処理に当たり、発明を明確にし、かつ、できるだけ広い権利を取得することについて支援した結果、改良発明について、自社事業に貢献できる特許権を取得できました。

### 窓口を活用して変わったところ

相談者は、ガーデンデザイナーとして、独創的な発明を考案することに長けていましたが、窓口支援により、出願書面の作成に当たって、論理的な思考力・表現力に磨きがかかりました。今後の事業において有効に機能するものと期待します。

### これから窓口を活用する企業へのメッセージ

親身になって相談に乗って頂いて、複数の特許権を取得することができました。知識と経験豊かな窓口担当者から頂いたアドバイスは、権利の取得だけでなく商品開発、事業展開への道標となり、大変感謝しています。知的財産権で相談があったときは、ぜひお気軽にご利用になられることをお勧めいたします。

### 窓口担当者から一言（氏名：馬淵 昌樹）



同社は、ガーデンデザインにかかる経験と知識とを組み合わせることで新商品を構成され、権利取得されました。今後は知的財産権が事業に貢献できるように活用されることを期待します。